

平成24年度 当初予算 総額400億円

一般会計前年度比0.6%減、基金取り崩しは約3億円

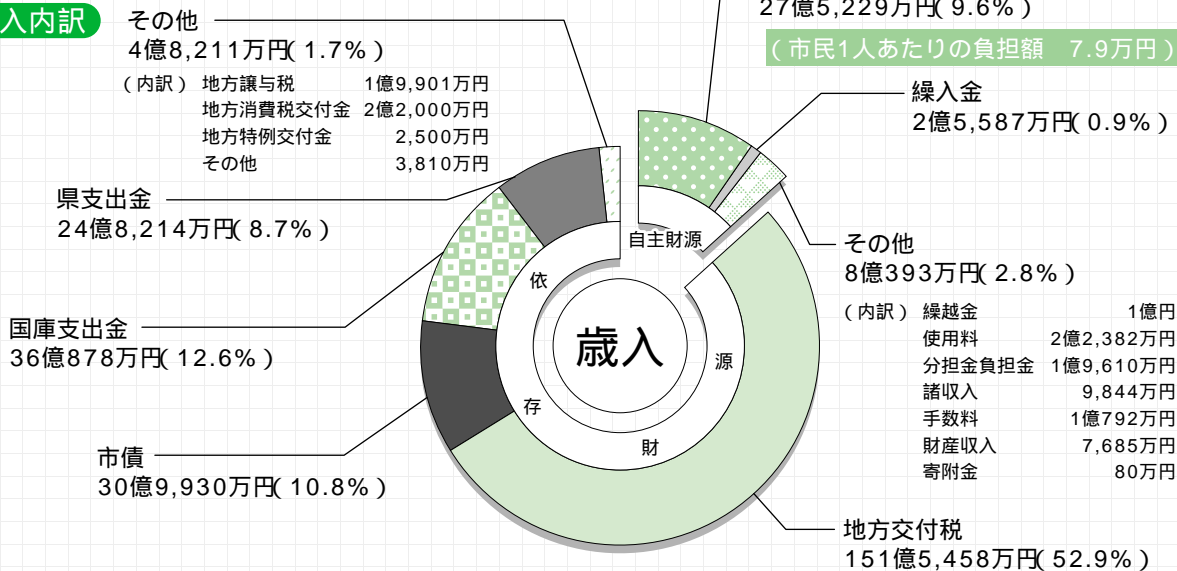
平成24年度の予算規模は、一般会計と9つの特別会計を合わせて総額400億3,221万円となり、前年度と比べると0.8%の増となっています。一般会計については、前年度比0.6%減の286億3,900万円となっており、2月末に市長選挙が行われたことから、義務的経費を中心に編成した骨格予算となっています（内訳は下のグラフのとおり）。

一般会計の歳入の柱であるべき税収は全体の1割弱であり、また、地方債残高は平成23年度末見込みで約497億円（特別会計を合わせると約559億円）となり、類似団体と比較しても非常に多い状況であるため、引き続き厳しい状況にあります。

歳入

使用料や分担金などにより市が自主的に収入することができる財源（自主財源）は38億1,209万円（全体の13.3%）で、その柱である市税は27億5,229万円（対前年度比1,111万円、0.4%の増）と見込んでいます。

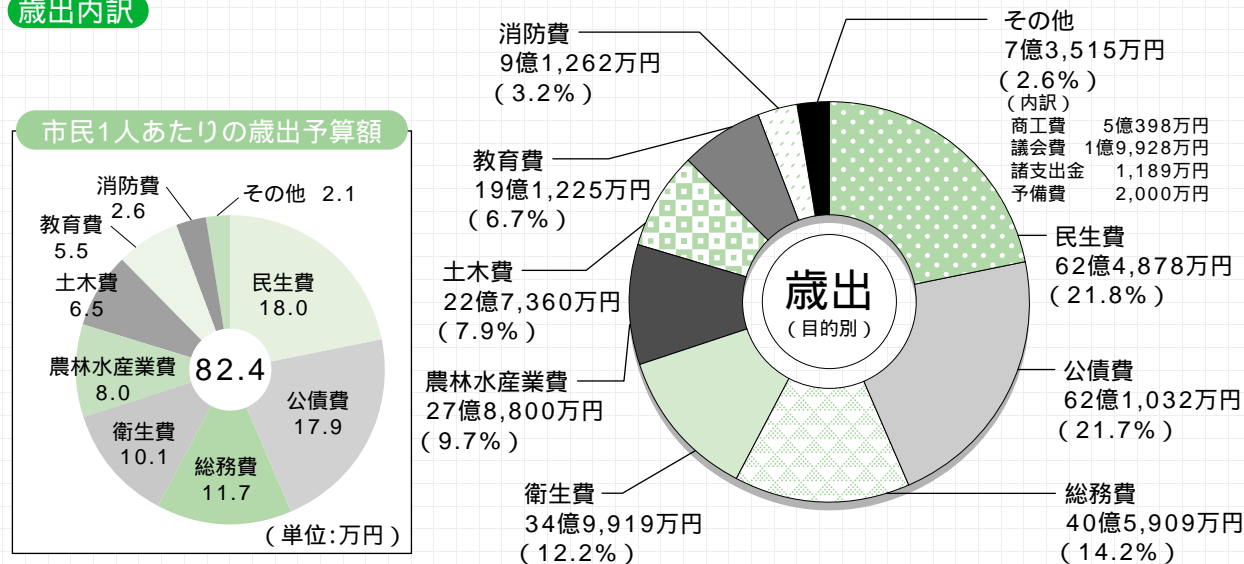
歳入内訳



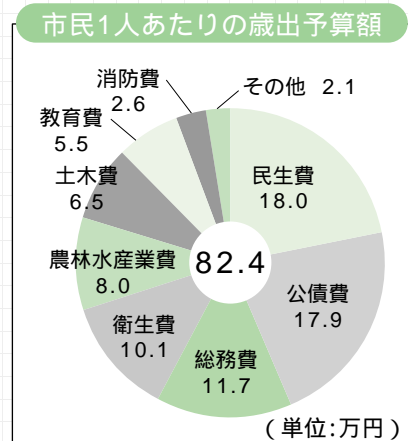
歳出

歳出で前年度から増加したものは、土木費22億7,360万円（6億6,304万円、41.2%の増）、農林水産業費27億8,800万円（1億6,861万円、6.4%の増）となっており、前年度から減少したものは、教育費19億1,225万円（3億2,974万円、14.7%の減）、衛生費34億9,919万円（2億1,639万円、5.8%の減）、公債費62億1,032万円（2億396万円、3.2%の減）などがあります。

歳出内訳



市民1人あたりの歳出予算額



平成24年度一般会計の主な使いみち

総務費 40億5,909万円

移動通信用铁塔施設整備事業(茂木、田ノ浜、中山)	1億895万円
住宅用太陽光発電設備導入費補助金	500万円
防犯灯LED化促進事業	2,119万円
市営有償バス運行事業	2,309万円
基金積立(5基金)	5億290万円

民生費 62億4,878万円

児童措置費(児童手当等)	7億1,490万円
生活保護費	15億1,869万円
社会福祉協議会補助金	1億2,290万円
後期高齢者医療広域連合負担金	3億7,052万円

衛生費 34億9,919万円

汚泥再生処理センター整備事業	2億8,296万円
ごみ処理関連経費	7億6,789万円
し尿処理関連経費	2億7,609万円
合併処理浄化槽設置整備事業補助金	2,529万円
県病院企業団負担金	9億2,318万円

農林水産業費 27億8,800万円

イノシシ等有害鳥獣被害対策事業	8,358万円
漁協施設整備支援事業	1億2,371万円
対馬しいたけ再生プラン事業	7,358万円
林道整備事業	7,846万円
離島漁業再生支援交付金事業	3億892万円
漁港整備事業	13億4,165万円

商工費 5億398万円

対馬観光リニューアル事業	5,037万円
消費生活相談事業	563万円
対馬観光物産協会補助金	2,180万円
観光施設管理等委託料	1億92万円

土木費 22億7,360万円

市道久田日掛線改良事業	2億9,076万円
市道赤島線改良事業	3億240万円
市道横浦塩浜線改良事業	1億4,048万円
市道仁田志多留線改良事業	1億390万円
港湾施設整備事業	3億4,478万円
まちづくり交付金事業	2億2,770万円

消防費 9億1,262万円

消防救急デジタル無線整備事業	1,848万円
消防団拠点施設建設事業	5,000万円
消防団運営費補助金	2,771万円

教育費 19億1,225万円

通学バス運行委託料	1億1,497万円
図書購入事業	2,399万円
文化財保護関連経費	6,302万円
体育協会補助金	2,000万円
スポーツ活動振興費補助金	1,000万円

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合、その事業だけに特定の歳入を充てるため、一般会計と区別している会計です。

本市には、次の9つの特別会計があります。

会計名	予算額	対前年度増減額	対前年度増減率
診療所特別会計	4億931万円	5,656万円	16.0
国民健康保険特別会計	58億3,910万円	3億9,454万円	7.2
後期高齢者医療特別会計	3億4,383万円	2,204万円	6.8
介護保険特別会計	34億4,857万円	3,234万円	0.9
介護保険地域支援事業特別会計	1億2,147万円	188万円	1.6
特別養護老人ホーム特別会計	2億6,830万円	695万円	2.7
簡易水道事業特別会計	9億164万円	378万円	0.4
集落排水処理施設特別会計	2,213万円	3万円	0.1
旅客定期航路事業特別会計	3,885万円	199万円	4.9
合計	113億9,320万円	5億857万円	4.7

企業会計(水道事業)

区分	予算額
収益的収入	2億7,792万円
収益的支出	2億6,272万円
資本的収入	1億1,736万円
資本的支出	2億4,625万円

企業会計とは、地方公営企業として、一般会計とは独立して運営します。運営に関する費用は、その事業の活動による収入を充てます。

収益的収入では黒字ですが、資本的収入で不足する額は当年度分損益勘定留保資金などで補って運営します。

問い合わせ

総務部

財政課

0920(53)6111

対馬市人事異動

退職および他部署への異動についてのみ記載しております。
 農林水産部農林振興課内に有害鳥獣対策室を新設しました。
 教育委員会文化財課内に博物館準備室を新設しました。

3月31日付退職

氏名	旧配置
松原 敬行	政策補佐官
中村 敬明	豊玉地域活性化センター 部長
大川 昭敬	峰地域活性化センター 部長
扇 照幸	福祉保健部 部長
阿比留 哲二	会計課豊玉分室 室長
國分 敏久	上対馬地域活性化センター 琴出張所 所長
中村 武久	峰地域活性化センター 佐賀出張所 所長
尾場瀬 明	会計課美津島分室 室長
平井 桂一	豊玉地域活性化センター 住民生活課 課長
中村 正喜	峰地域活性化センター 住民生活課 課長
永留 正喜	美津島地域活性化センター 地域支援課 課長
三山 登志郎	福祉保健部 保護課 主幹
福田 憲一	市民生活部 環境政策課 対馬クリーンセンター 所長
島居 宏幸	峰地域活性化センター 地域支援課 参事兼課長補佐
築城 須美子	今里小学校 用務員
齊藤 竹代	佐護へき地保育所 参事
磯谷 眞知子	鶏鳴幼稚園 教諭
中村 洋子	塩浦小学校 用務員

氏名	旧配置
八坂 千代美	仁田小学校 用務員
古藤 省吾	学校教育課 課長
古藤 睦仁	学校教育課 課長補佐兼指導主事
井上 優子	福祉保健部 長寿支援課 主任(社会福祉士)
阿比留 光代	福祉保健部 長寿支援課 主任(主任介護専門員)
4月1日付異動	
地域再生推進本部	
平間 壽郎	本部長
近藤 義則	理事
松尾 龍典	副本部長
観光物産推進本部	
平山 哲正	副本部長
長瀬 賀宣	主任
永留 美紀	主事(新規採用)
高屋 雅生	理事(割愛採用)

氏名	新配置
桐谷 雅宣	政策監 情報連携戦略担当
豊田 充	総務課 課長
阿比留 保	主幹(行政情報連携担当)
岡崎 智佳	総務課 主任
永留 正悟	情報政策課 主事
中村 喬哉	財政課 主事(新規採用)
龍造寺 政秀	管財課 主任
市民生活部	
阿比留 美香	市民課 主任
桐谷 義壽	税務課 主幹
松原 勇矢	税務課 主事
松本 貴弘	税務課 主事(新規採用)
大浦 展裕	環境政策課 課長 兼対馬クリーンセンター所長
浦瀬 俊美	環境政策課 主任
久壽米木 大五郎	環境政策課 自然環境推進室 主任
福祉保健部	
多田 満國	部長
仁位 孝良	福祉課 課長
小宮 憲司	福祉課 主事
佐護 篤哉	保護課 副参事兼係長
石丸 正道	保護課 主任
松本 絹代	長寿支援課 参事兼係長
荒木 美由紀	長寿支援課 主任(新規採用)
安田 和哉	長寿支援課 主事(新規採用)
吉川 宏美	長寿支援課 社会福祉士(併任)

氏名	新配置
財部 恭子	健康保健課 課長
小島 勝也	健康保健課 主幹
藤 登喜子	南福祉保健センター 参事
山城 真幸	北福祉保健センター 主事(併任 介護支援専門員)
農林水産部	
依 輝孝	農林振興課 課長
波田 安德	農林振興課 参事兼課長補佐
神宮 喜仁	農林振興課 有害鳥獣対策室 主幹兼室長
梅野 加寿人	農林振興課 有害鳥獣対策室 主任
増田 敬一	水産振興課 課長
犬束 幸吉	水産振興課 副参事兼係長
長岡 亮	水産振興課 主事(対馬振興局農林水産部水産課派遣)
建設部	
小島 太美男	管理課 管理課
阿比留 大地	管理課 主任
美津島地域活性化センター	
中村 三喜	地域支援課 課長
梅野 秀樹	地域支援課 参事兼課長補佐
根 英夫	住民生活課 課長
草葉 俊彦	住民生活課 主事
糸瀬 文茄	住民生活課 主事(新規採用)
豊玉地域活性化センター	
梅野 泉	部長 兼住民生活課 課長
井村 定則	地域支援課 参事兼課長補佐

氏名	新配置
峰地域活性化センター	
志田 博俊	部長 兼任民生課 課長
中村 龍一	地域支援課 主任
城崎 喜信	佐賀出張所 出張所長
上県地域活性化センター	
永留 秋廣	部長 兼任民生課 課長
永野 清利	地域支援課 課長
小宮 信子	住民生活課 参事
上対馬地域活性化センター	
糸瀬 美也	住民生活課 課長
多田 幸喜	琴出張所 主幹兼出張所長
会計課	
川辺 真由美	会計課 副参事兼係長
澁江 雄司	豊玉分室 室長
青柳 絹子	豊玉分室 参事兼課長補佐
小島 清香	上対馬分室 副参事
水道局	
松本 政美	水道課 参事兼課長補佐 兼水道部水道課 参事兼課長補佐
保育所	
斉藤 恵子	雑知保育所 参事兼所長
阿比留 智晴	雑知保育所 参事
國分 敦子	大船越へき地保育所 参事
築城 直美	乙宮へき地保育所 参事
永留 みとえ	三根保育所 参事
木寺 美紀	佐護へき地保育所 参事

氏名	新配置
犬束 亜紀子	泉保育所 主任保育士
橋本 靖子	一重へき地保育所 参事
教育委員会	
比田勝 秀喜	総務課 課長 兼上対馬学校給食共同調理場長
糸瀬 史子	総務課 主任
薦田 万州生	学校教育課 課長
青木 俊幸	学校教育課 主幹兼指導主事(割愛採用)
大浦 信之	学校教育課 課長補佐兼指導主事(割愛採用)
三原 真弓	学校教育課 参事兼係長
永留 寿実	生涯学習課 主任 兼峰地区生涯学習センター 主任
梅野 菊次	文化財課 課長 兼美津島地区生涯学習センター所長 兼美津島地区公民館長
村瀬 達郎	文化財課 主事(新規採用)
小島 克喜	文化財課 博物館準備室 主任兼室長
宮脇 好和	文化財課 博物館準備室 指導主事(割愛採用)
勝見 一成	南地区教育事務所 課長補佐
松島 哲也	美津島地区生涯学習センター 主任 兼美津島地区公民館長
井上 範保	豊玉地区生涯学習センター 所長 兼豊玉地区公民館長
阿比留 伴次	峰地区生涯学習センター 参事兼係長 兼峰地区公民館長 参事兼係長 兼文化財課 参事兼係長
村木 節子	庶務課 教諭
藤 和美	久田幼稚園 教諭
木寺 和恵	豆酸小学校 用務員
佐伯 和美	乙宮小学校 用務員
姉川 二美	東小学校 用務員
永留 弘恵	仁田小学校 用務員
島居 千幸	比田勝幼稚園 用務員

氏名	新配置
議会事務局	
神宮 満也	次長
監査委員事務局	
永留 公一	主任
農業委員会事務局	
春日亀 剛一	事務局長
消防本部	
阿比留 史博	消防本部 総務課 主任(長崎県防災航空隊派遣)
富永 大翔	消防本部 総務課 主事(消防学校入校)
白倉 翔平	消防本部 総務課 主事
佐護 安生	消防署 総務課 総務班 参事兼係長
稲葉 克明	消防課 警防課 警防救助班 主任

氏名	新配置
永野 貴之	消防署 警防課 警防救助班 主事
阿比留 哲	消防署 予防課 危険物班 主事
勝木 英夫	美津島出張所 庶務班 参事
宮原 孝之	豊玉出張所 庶務班 主事
津江 正雄	峰出張所 予防班 参事兼係長
小田 拓也	峰出張所 予防班 主事
宮原 直之	上原出張所 庶務班 参事兼課長補佐
田中 亮太	上原出張所 庶務班 主事
松尾 吉範	上対馬出張所 警防班 副参事
勝見 誠一	空港出張所 警防班 副参事兼係長
小宮 貴大	空港出張所 庶務班 主事

新副市長に高屋雅生氏

対馬市議会は、3月22日に開かれた定例会で、4月30日に任期満了となる副市長について、長崎県対馬振興局農林水産部長の高屋雅生氏の選任に同意。高屋氏は5月1日から副市長に就任します。



教育委員に前野真美氏

平成24年3月31日に退任された阿比留徳生教育委員の後任として、上県町佐須奈の前野真美氏が4月1日から就任しました。


昭和34年、長崎市生まれ。
長崎県立長崎北高等学校から長崎大学水産学部を経て、昭和58年、長崎県庁に入庁。
平成21年4月から対馬振興局農林水産部長。

あなたの地域づくりへの想い、応援します

～対馬市「わがまち元気創出」支援事業～

この制度は、市民参画や協働による人・まちづくりを推進するため、地区、NPO等が自ら考え実践する人づくり・地域づくり事業に対し支援する制度です。

“市民特認事業”と“認可事業”の2種類の事業があり、その内容についてはそれぞれ次のとおりです。

	市民特認事業	認可事業
事業の内容	<p>市民が自ら考え、自ら実践する人づくり・地域づくり事業であれば特段の制約はありません。</p> 	<p>【地域資源活用促進事業】 地区の自然を生かしたイベントなど、地区住民の交流推進活動を支援し、地域の活性化を図る事業</p> <p>【地域コミュニティ強化事業】 地区に伝わる風習、祭などの伝統行事や地区住民のコミュニティ活動を支援し、地域の連帯意識の高揚を図る事業及び世代間のふれあいを促進する事業</p> <p>【地域形成事業】 地域内の後継者・担い手対策に取り組む事業、地域内の施設整備事業、地域内公共施設などの環境美化活動</p>
補助金の額	承認事業費から特定財源()を差し引いた額の全額とし、100万円が上限です。	承認事業費から特定財源()を差し引いた額の3/4を乗じた額とし、50万円が上限です。
募集締め切り	4月20日(金)	5月31日(木)

特定財源とは、その事業を行うことによって得られる収入のことを指します。
備品購入費については、補助率が異なります。

問い合わせ 地域再生推進本部 0920(53)6111 または、各地域活性化センター地域支援課

対馬市森林づくり委員会委員を募集します

対馬市森林づくり条例に基づき、今後10年間の森林施策を網羅した“対馬市森林づくり基本計画”を策定します。

つきましては、同委員会の市民公募委員を募集します。

募集概要

- (1) 募集期間：平成24年4月5日(木)～4月25日(水)
- (2) 募集人員：若干名
- (3) 応募資格：20歳以上で市内に居住又は通勤している方
- (4) 会議：年7回程度(交通費支給)
- (5) 任期：平成24年5月1日(火)～2年間
- (6) 応募方法：申込書に小論文を添えて郵送又は持参により農林振興課又は各活性化センター地域支援課に提出
- (7) 小論文テーマ：対馬の森林づくりについて

申込書は農林振興課及び各活性化センターに準備しています。

問い合わせ 農林水産部 農林振興課 0920(53)6111



婦人がん検診を受けましょう!

子宮頸がんはこの20年間に低年齢化が急速に進んでおり、他のがんに比べて30歳未満の発症者が増えています。

乳がんにおいても女性の20名に1人の割合でかかるとされており、40歳から50歳代がピークとなっています。是非、年に1度の婦人がん検診を受けましょう。

婦人がん検診の内容、対象者及び料金

	健診の種類	健診内容	対象者(平成25年3月31日時点年齢)	料金
1	子宮がん検診	子宮頸部細胞診・医師が必要と認めたものには子宮体部細胞診	対馬市に住所を有する20歳以上の女性の方	1,000円
2	乳がん検診	マンモグラフィ検査(1方向)	対馬市に住所を有する50歳以上の方で年齢の下一桁が偶数の女性の方	1,200円
		マンモグラフィ検査(2方向)	対馬市に住所を有する40歳、42歳、44歳、46歳、48歳の女性の方	1,800円
		乳房超音波検査	対馬市に住所を有する40歳以上の女性の方	800円

婦人がん検診日程表

町	日程	午前		午後	
		会場	受付時間	会場	受付時間
美津島	5月8日 火	対馬市総合福祉センター(美津島保健センター)	8:00~9:30	対馬市総合福祉センター(美津島保健センター)	13:30~15:00
	5月9日 水	対馬市総合福祉センター(美津島保健センター)	8:00~9:30	対馬市総合福祉センター(美津島保健センター)	13:30~15:00
厳原	5月10日 木	豆酩小学校体育館	8:30~9:30	久根保健福祉館	13:30~14:30
	5月11日 金	健康管理センター	8:00~10:00	健康管理センター	13:30~15:00
	5月12日 土	健康管理センター	8:00~10:00	健康管理センター	13:30~15:00
	5月13日 日	健康管理センター	8:00~10:00	金田小学校体育館	14:00~15:00
峰	5月16日 水	峰保健センター	8:00~9:30	中対馬開発センター	13:30~15:00
豊玉	5月17日 木	豊玉町保健センター	8:00~9:30	豊玉町保健センター	13:30~15:00
	5月18日 金	豊玉町保健センター	8:00~9:30	豊玉町保健センター	13:30~15:00
上上対馬県	5月19日 土	上対馬地域福祉センター	8:30~10:00	上対馬地域福祉センター	13:30~15:00
	5月20日 日	一重地区集会所	9:00~10:30	上県町地域福祉センター	13:30~15:00
	5月21日 月	上県町ふれあいプラザ	9:00~10:30	仁田コミュニティセンター	13:30~15:00

申込みは不要です。 当日持ってくるもの：保険証または後期高齢者医療被保険者証、検診料金

問い合わせ 福祉保健部 健康保健課 0920(58)1116
南福祉保健センター 0920(52)4888 北福祉保健センター 0920(84)2313

5月は対馬のベストシーズン! 若葉を楽しみながら歩いてみませんか?

健康つしま21 歩いてつくる元気の☺キャンペーン

【第2弾】第3回城下町ウォーキング

日 時：平成24年5月20日(日曜日)9:00~受付

会 場：清水が丘グラウンド

コ ー ス：5キロコース・7キロコース

参加資格：どなたでも参加できます(小学3年生以下は、保護者責任でお願いします)。

参加費：1人200円(5才以上：当日、受付にて徴収) 保険料等として

申込方法：5月14日(月)17:00までに電話及びFAXにてお申し込み下さい。

スタンプ集めて
商品をGET!

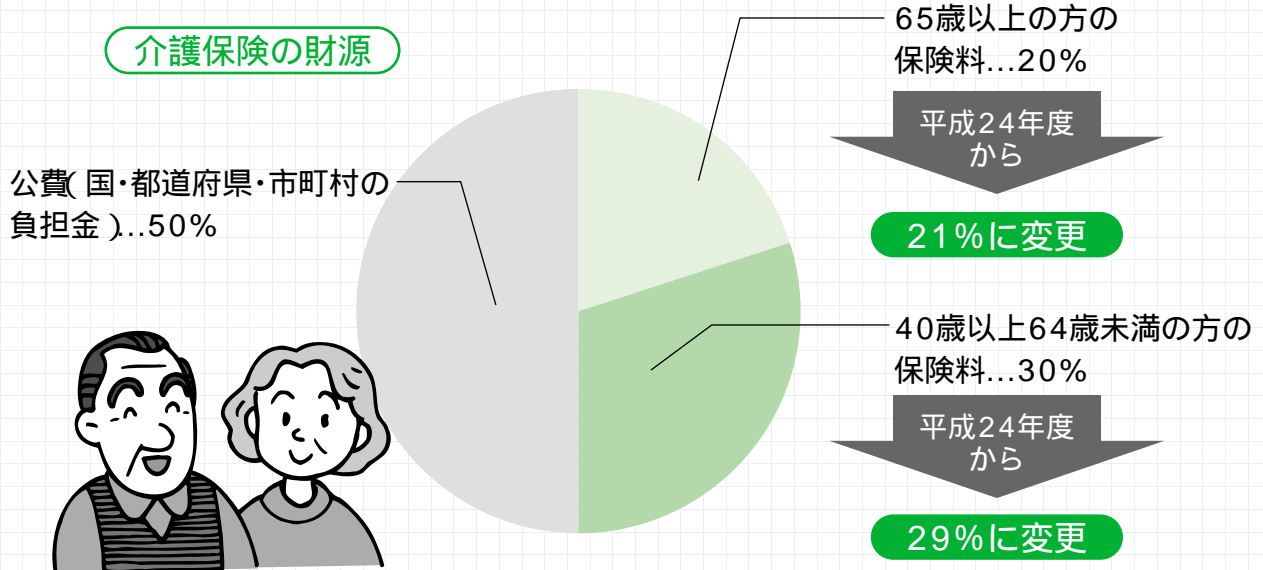


お楽しみ抽選会も
あるよ!!

問い合わせ 福祉保健部 南福祉保健センター内 城下町ウォーキング実行委員会事務局
0920(52)4888 FAX0920(52)9114

65歳以上の方の介護保険料が変わります

介護保険は、40歳以上の方に納めていただく保険料と公費を財源に運営しています。平成24年度から保険料の負担割合が下表のとおり変更されます。



介護保険料は、介護サービス費用の見込額や65歳以上の方の人数などに応じて、3年ごとに見直されます。高齢化による介護サービス費の増加、保険料の負担割合の変更等により介護保険料の見直しを行いました。

65歳以上の方の介護保険料は、本人と世帯の所得に応じて決定されます。平成24～26年度の保険料は下表のとおりです。

所得段階	対象者	保険料	保険料率
第1段階	・生活保護を受けている方 ・世帯員全員が住民税非課税で、老齢福祉年金を受けている方	33,120円	基準額 × 0.5
第2段階	・世帯員全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額 + 課税年金収入額が80万円以下の方	33,120円	基準額 × 0.5
第3段階	・世帯員全員が住民税非課税で、第2段階以外の方	49,680円	基準額 × 0.75
第4段階	・世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税の方で、前年の合計所得金額 + 課税年金収入額が80万円以下の方	57,960円	基準額 × 0.875
	・世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税の方で、上記以外の方	66,240円	基準額
第5段階	・本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が125万円未満の方	74,520円	基準額 × 1.125
第6段階	・本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が125万円以上200万円未満の方	82,800円	基準額 × 1.25
第7段階	・本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上500万円未満の方	91,080円	基準額 × 1.375
第8段階	・本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が500万円以上の方	99,360円	基準額 × 1.5

高齢者の方が住み慣れた地域でいつまでも健やかに暮らせるように、またご自身やご家族が介護を必要としたときに安心して介護保険を利用できるように介護保険料の納付にご協力をお願いします。

こころの健康づくり(自殺予防)講演会を開催します

「笑 い ヨ ガ」って知っていますか？

～笑いのある人生・ない人生 あなたはどちらを選びますか？～

参加費無料

笑いヨガは、「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた運動法です。
“笑い”が健康に良いことはもちろんですが、気分が良くなり、元気にもなり、人間関係も豊かにしてくれます。笑うことで、自殺の引き金となるうつ病の予防にもなります。

興味のある方、元気になりたい方は、気軽にご参加ください。

【開催日時・場所】

4月28日(土) 13:30～15:00 美津島ふれあいプラザ(湯多里ランド横)

4月29日(日) 9:30～11:30 中対馬開発センター(峰町佐賀)

*準備の都合がありますので、下記まで申込みをお願いします。



問い合わせ 福祉事務所 福祉課 0920(58)2294
福祉保健部 健康保健課 0920(58)1116

教育委員会からのお知らせ

対馬の自然を大まんきつ～対馬の自然を知ろう～ 参加者を募集します

期 間：平成24年5月12日～13日(1泊2日)

場 所：対馬青年の家(峰町三根1186)

対 象：どなたでも(中学生以下の参加者は保護者同伴)

定 員：30名程度

内 容：白嶽登山・バーベキュー・シーカヤック

参 加 費：大人・子ども：2,000円(食事代、クリーニング代、保険代等)
1つのプログラムだけの参加も可能です。

申 込 先：対馬青年の家

申込期限：平成24年5月2日(水)

詳細は「対馬青年の家ホームページ」をご覧ください。



問い合わせ 教育委員会 生涯学習課 0920(86)3727
対馬青年の家 0920(83)0559

後期高齢者医療保険料率及び賦課限度額が変わります

被保険者の皆様から納めていただく保険料の料率は、2年ごとに見直しが行われます。

なお、平成24年度の保険料額は、平成23年中の所得状況等に基づいて7月に決定後、お知らせします。

保険料率	平成22・23年度	平成24・25年度
所得割率	7.80%	8.23%
均等割額	42,400円	44,600円

賦課限度額	改正前	平成24年度から
賦課限度額	50万円	55万円

所得の少ない方の保険料軽減や被用者保険の被扶養者であった方の保険料は、これまでと同様に軽減措置が継続されます。

問い合わせ 福祉保健部 長寿支援課 0920(58)1117・1118

各委員会の構成をお知らせします(平成24年3月7日現在)

総務文教常任委員会

委員長	長	信義
副委員長	小宮	教義
委員	黒田	昭雄
委員	松本	曆幸
委員	三山	幸男
委員	兵頭	栄
委員	島居	邦嗣

厚生常任委員会

委員長	山本	輝昭
副委員長	小田	昭人
委員	阿比留	梅仁
委員	齋藤	久光
委員	堀江	政武
委員	糸瀬	一彦
委員	小川	廣康

産業建設常任委員会

委員長	大部	初幸
副委員長	脇本	啓喜
委員	淵上	清
委員	阿比留	光雄
委員	初村	久藏
委員	大浦	孝司

議会運営委員会

委員長	初村	久藏
副委員長	阿比留	光雄
委員	脇本	啓喜
委員	小田	昭人
委員	長	信義
委員	山本	輝昭
委員	齋藤	久光
委員	大部	初幸

国境離島活性化対策特別委員会

委員長	糸瀬	一彦
副委員長	阿比留	光雄
委員	淵上	清
委員	黒田	昭雄
委員	阿比留	梅仁
委員	堀江	政武
委員	小川	廣康
委員	兵頭	栄

国県道路整備促進特別委員会

委員長	齋藤	久光
副委員長	脇本	啓喜
委員	小田	昭人
委員	松本	曆幸
委員	小宮	教義
委員	三山	幸男
委員	大浦	孝司

問い合わせ 議会事務局 0920(58)1379

水産振興課からのお知らせ

漁師になりませんか？

- 申込資格 真に対馬市に定着して漁業を営もうという強い意志を有する健康な人で、申込の受付時点で55歳以下の人(U・I・ターン可)
- 募集人員 2名程度
- 研修地 対馬管内の受け入れ可能な漁協
- 研修内容 漁業者による主に一本釣り・延縄等の漁法の実践指導(仕掛けの作り方、餌の付け方、仕掛けの投入方法及び巻上方法、ロープワーク、船舶の操作方法等)
- 研修の特徴 収入がない研修中は、一定の要件を満たす研修者に生活費の補助制度あり
- 研修期間 研修開始から2年以内(1ヵ月当たり20日以上研修を実施)
- 住居 研修期間中の居住の斡旋が必要な方は別途ご相談ください。
- 申込期限 4月13日(金)~5月31日(木)



問い合わせ 農林水産部 水産振興課 (対馬市新規漁業者就業推進委員会事務局) 0920(53)6111

環境政策課からのお知らせ

「マナー」まで捨てていませんか？

分別が行われていないごみは回収しません 市指定ごみ袋以外の袋では回収しません

- 回収されないごみは悪臭や飛散の原因になり、周囲の方に迷惑をかけるおそれがあります。気持ちよく、住みやすい環境をみんなで作りましょう。
- ・分別は、各世帯にお配りしている「ごみ収集カレンダー」をご覧ください。
 - ・指定ごみ袋は、お近くの商店等で販売しています。



問い合わせ 市民生活部 環境政策課 0920(53)6111



未来に繋ごう！豊かな森林

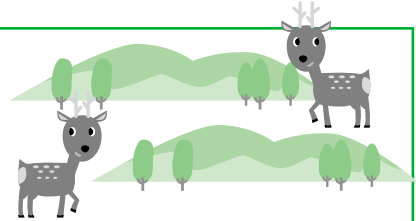
本年4月1日から施行されました「対馬市森林づくり条例」。この内容について、今月号からシリーズでお知らせします。第1回は、この条例を作った目的と条例で定めた市の責任や役割を紹介します。

条例を作った目的と願い

- (1) ツシマヤマネコやツシマテンなど大陸と日本のつながりを示す多様な動植物の住みである森林を「島の宝」としてみんなで守り、次の世代に引き継ぐため。
- (2) 森林の環境を守りながらも森林・林業による収入を増やし、森林資源を様々な分野で活用していくため。

今後の市の果たすべき主な責任と役割

対馬産木材の利用促進（地産地消の更なる推進）
 ツシマジカ、イノシシ等有害鳥獣被害対策
 再生可能エネルギーなど新たな分野での森林資源の活用促進
 対馬原木しいたけの再生と振興
 有害鳥獣を活用した新規産業化の推進（皮革製品や生ハムなど）
 人々に癒しをもたらす樹木及び貴重な有用樹木の保全（市民の皆様や関係機関との連携により）
 森・川・里・海の連環した環境を保全するため、河川環境に特別に配慮した森林整備（伐採等のルール化）
 森林づくりに関する関係機関との連携や分かりやすい情報の発信



市民の皆様のご協力をいただきながら、一生懸命取り組んでいきます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 農林水産部 農林振興課 0920(53)6111

年金コーナー



学生納付特例申請

学生納付特例制度によって保険料納付を猶予されている方で、平成24年度も引き続き在学予定の方宛に、基礎年金番号等が印字された学生納付特例申請書を3月末に送付しております。

この申請書に必要事項を記入し返送すると、23年度と同じ学校等に在学される場合は、引き続き24年度も学生納付特例の申請ができます（この場合は、在学証明書等の写しの添付は不要です）。

また、24年度に学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望される場合は、納付書を送付いたします。お手数ですが、下記長崎北年金事務所にご連絡ください。

なお、はじめて学生納付特例の申請をする方は、在学証明書等の写しの添付が必要です。

法定免除

20歳以上60歳未満の方は、障害年金を受給されるようになっても、国民年金に加入しなければなりません。

ただし、障害年金1級・2級を受けている方は法律によって免除されます。

また、生活保護法による生活扶助を受けている方も免除の対象になります。

法定免除は必ず届出が必要です。年金証書と印かんをお持ちになり、市役所の国民年金窓口にご相談ください。

国民年金の保険料

平成24年度の保険料は、月額14,980円です。

保険料を前納した場合には、割引があります。

詳しくは、年金事務所へお尋ねください。

【問い合わせ】

日本年金機構長崎北年金事務所 095(861)1582

《長崎北年金事務所の出張年金相談》

日時 5月16日(水) 13:30～17:00

場所 美津島地域活性化センター別館

日時 5月17日(木) 9:00～17:00

場所 対馬市役所別館

(注) 今年度から美津島地区開催の曜日・時間が変更になりました。